



## 日本で一番嬉しくて感謝した事

マイ ティ ハー  
MAI THI HA

結婚して10年で離婚した私は早くもシングルマザーになってしまいました。離婚後は安定した仕事もないしお金もないので私は疲れていました。でもどんな時でも私にとって一番大切な宝物は11歳の娘でした。離婚してからの生活は経済的にも精神的にも大変でした。色々な仕事を長時間やりましたが、あまり収入にならなかったため日本に行って働くことを考えるようになりました。ただもし日本に行ったら行けるのは私だけ。娘を連れて行く事はできません。娘をどうすればいいかが一番の問題でした。色々悩んだあげく母が娘を見てくれる事になったのでやっと私は日本に行きを決めました。日本語センターで6ヶ月日本語を勉強した後入国管理局からビザが下りていよいよ日本に出発する日が決まりました。待ち遠しい気持ちと心配な気持ちが混ざり合って私の心は落ち着きませんでした。先進国の日本に働きに行ける事はとても待ち遠しかったのですが娘と離れなければならない事を考えると辛い気持ちになりました。出発の当日空港で娘と別れの時が来て娘が泣き叫ぶのを聞くと自分の身体が引き裂かれるような気持ちになった。娘を抱きしめ頭をなでて「大丈夫よ母さんはすぐに戻ってくるからね」とは言ったけど胸が張り裂けそうで母と娘と私は号泣してしまいました。日本での生活は何事においてもとても順調でした。日本へは親切だし仕

事熱心だし日本の景色も綺麗だし交通も便利で安全でした。そしてお給料もよくて生活は安定しました。でもいつでも心の中では娘の事を思い出し心配でたまりませんでした。家族に連絡するたびに娘の泣き声を聞くといてもたってもいられずすぐに故郷に帰りたくなりました。母と子の愛情はとても純粋なものです。娘を思い出し涙を流し目が真っ赤になって腫れ上がる程でした。でももっと強くなければと気持ちを落ち着かせまた頑張るという毎日でした。ある日出勤するといつも親切にしてくださる工場長が実習生の私達五人全員に話があるから集まるようにとおっしゃいました。そして工場長は「今年のベトナムのお正月にはみんなを十日間ベトナムに帰らせてあげることになった」と言われたのです。「わー！！」その瞬間私達はあまりの驚きと喜びで跳び上がって泣いてしまいました。本当に信じられないような話に日本に来ている実習生はそれまで途中で国に帰らせてもらえる事など考えられない事でした。でも我が社の社長はみんなが家族と遠く離れて生活している事をよくわかってくださってみんなを家族のもとに一年に一回帰らせてあげるように決めました。しかも有り難いことになんと往復の航空運賃などの経費まで会社が払ってくださらない程の感謝の気持ちでいっぱいになりました。今では仕事を精一杯頑張る会社の発展のため娘と自分の将来のためにもっともっとしっかりしなければと心に誓いました。最後にここでもう一度社長に心からの感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

国	籍	ベトナム
職	種	機械保全
実習実施者		トーホー工業株式会社
監理団体		静岡事業振興協同組合